

2022年4月26日

株式会社ANBERの「SDGs宣言」策定支援について ～地元企業のSDGs達成に向けた取組みをサポート～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、株式会社ANBER（越谷市、代表取締役 古賀 多恵）の「SDGs宣言」策定を支援いたしましたので、お知らせいたします。

当行では、2021年10月より、地元企業の皆さまのSDGs経営を応援する伴走型サービスとして「むさしのSDGsコンサルティング」の取扱いを行っており、本件はこれに基づく「SDGs宣言」策定となります。

当行は今後も持続可能な地域経済および社会の実現に向け、お客さまのSDGsの取組み支援などに注力してまいります。

《SDGs宣言策定企業の概要》

項目	内容
企業名	株式会社ANBER
代表者	代表取締役 古賀 多恵
所在地	埼玉県越谷市流通団地3-2-1 越谷総合食品地方卸売市場 北会館2F
業種および事業内容	・粉ミルク、ベビー用品、日用品などの総合卸、加工 ・食品企画、製造、販売
設立	2013年7月3日
宣言内容	・地域社会への貢献とフードロスの削減 ・安心、安全、高品質な made in japan 食品の供給拡大 ・従業員がスキルアップできる環境づくりと男女平等の職場 ・高品質、低価格の商品をお届けする (詳細につきましては別紙を参照ください。)

以上

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



報道機関からのお問い合わせ先
ソリューション営業部 コンサルティング営業室 坂本 芳文
TEL (048) 641 - 6111 (代)



株式会社ANBER SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 古賀 多恵

SDGsの達成に向けた取り組み

地域社会への貢献とフードロスの削減

・埼玉県のフードパントリーに食品を寄付し、地域社会の食生活を支えています。

【指標】

2021年度 年間3回 ⇒ 2030年度 年間10回

・越谷市と連携し、地域の保育園や学校のイベントに自社製品を無償で提供します。



安心・安全・高品質な made in japan 食品の供給拡大

東南アジアを中心とした海外の国々への輸出を拡大していきます。

【指標】

2021年度 年間40億円 ⇒ 2030年度 年間70億円



従業員がスキルアップできる環境づくりと男女平等の職場

・従業員が各種スクール・講座・セミナーを受講する際の費用を会社が負担します。

【指標】

2021年度負担額 年間100万円 ⇒ 2030年度 年間140万円

・従業員の物心両面の幸福を追求していきます。
・性別や職種の隔てなく対等な立場で仕事ができ、個人が活躍できる職場環境を目指します。



高品質、低価格の商品をお届けする

女性社員を中心としたメーカー部門にて、無駄なコストを徹底的に削減し、消費者のために高品質・低価格の商品を開発していきます。

